

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	東洋医学概論1	
科目基礎情報							
開設学科	鍼灸科		コース名			開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	東洋医学概論 東洋療法学校協会編 医道の日本社						
担当教員情報							
担当教員	奥山夕記子			実務経験の有無・職種		有・鍼灸師	
学習目的							
東洋医学の基礎理論を学ぶ。この講義は、東洋思想である陰陽論や五行論を基礎として、これらを身体の生理機能や病理観に結びつけて把握する科目である。身体のメカニズムや病気についての考え方を概念として学び、その後の病態把握や診断、施術法に繋げていける知識を身につけるのが目的である。							
到達目標							
東洋思想の陰陽五行論を基礎理論として、東洋医学的な身体のメカニズムや病気についての考え方、診断施術法について学びます。東洋医学の理論である陰陽、五行、気血などの考え方を学びそれがどのように医学に関わってくるのかを理解できるようになる。「未病」の概念を学ぶことで鍼灸が予防医学に重要な役割を果たすことを理解する。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、理解しづらい概論的な部分を図解や資料を使って説明する。生活の中の身近な習慣が基礎理論に結びついていることを気づかせるために具体的な物（植物・暦・生薬など）を提示する。						
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	100%	期末試験				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	0%					
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	東洋医学とは 東洋医学の歴史			東洋医学と歴史的背景が理解できる			
2回	東洋医学の治療原点			古代中国の歴史と医学書について把握する			
3回	気の世界			東洋医学で観る人体と気の関係について理解できる			
4回	気血津液 気の生理（推動・温煦・固摂・気化・防御）			東洋医学で観る人体内の生理作用が理解できる			
5回	血の生理			東洋医学における血の生理作用が理解できる			
6回	津液の生理			人体内の水分と津液の概念を把握する			
7回	陰陽論			陰陽の概念を理解し、分類の方法が理解できる			
8回	陰陽論			陰陽論の思想的な背景と診断治療が結合できる			
9回	五行論			五行論の概念と分類が理解できる			
10回	五行論			五行の色体表の理解し、暗記する			
11回	五行論			五行の特殊な関係と診察への応用を身につける			
12回	気の名称			機能の異なる気を分類できる			
13回	精・心・五志			東洋医学における体と心のつながりが理解できる			
14回	臓腑経絡論			臓腑と十二経絡の関係性が理解できる			
15回	前期総括			全体のまとめ			